

## 地域再生計画変更の内容

計画名称：魅力ある全村森林公園づくり計画      申請主体：宮崎県、宮崎県東臼杵郡諸塚村

NO.1

変 更 後	変 更 前
<p style="text-align: center;">地域再生計画</p> <p>1. 地域再生計画の名称 魅力ある全村森林公園づくり計画</p> <p>2. 地域再生計画の作成主体の名称 宮崎県、宮崎県東臼杵郡諸塚村</p> <p>3. 地域再生計画の区域 宮崎県東臼杵郡諸塚村の全域</p> <p>4. 地域再生計画の目標 【略】</p> <p>(目標1) 林業の振興(出材量の1.1%増加) (目標2) 産直住宅建築棟数の増加(15棟 20棟) (目標3) 交流人口の増加(6.4千人 8.0千人) (目標4) 道路整備による危険箇所の解消(現危険箇所4箇所の解消)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業 (5-1) 全体の概要 農林業経営の安定、生産技術の向上に大きな役割を果たし、また、道路網の整備において、道路計画の策定、道路の開設、道路の維持管理などに主体的に取り組んできた自治公民館の活動は、世帯数の大幅な減少と核家族化等による高齢者のみの世帯や単身者の割合が大幅に伸びていることから、様々の活動や活動費の負担が増えていることや、これらの地域間格差が出てきている。このため、公民館・集落の統合も含め、活動が厳しくなった部分の見直し、更には地域での介護予防、高齢者の交通手段の確保等、福祉分野への活動推進を検討し再生と充実を図る。 また、過疎化の進行と林業労働力の高齢化が進む中、森林の適正な管理を行っていくため、森林・農作業の請負、茶工場・畜産センターの運営、特産品販売を行っている財団法人「ウッドピア諸塚」の育成と自立に取り組み地場産業の振興を図る。 さらに、身体に優しい村産材を使った住宅建築を、県内外の家主、設計士、山林保有者、建築士が立ち木の段階から現地で交流しながら、相互納得のいく家づくりを行うために取り組んでいる諸塚村産直住宅についても、昨年、取得したFSC森林認証による認証材としての付加価値を加え、更に建築棟数を増加させる取り組みを行う。 交流事業として、空家を改修した交流拠点施設を利用して、公民館主導型の農作業体験交流や地域に残る伝統行事を活かした郷土芸能体験交流、スポーツやリクリエーション施設を活用したスポーツ観光による交流、学校の体験教育による交流を更に促進する。 上記の事業を進めていく上で最も重要である道路網の整備については、県道諸塚高千穂線と緑資源幹線林道宇目・須木線を結び森林基幹道として認定されている「林道真弓岳線」及び県道諸塚高千穂線からの路網ネットワークが期待される「林道日向線」の開設を行い、木材搬出や保育経費の軽減及び林業従事者の施業環境(労働軽減)の改善を図る。県道諸塚高千穂線と与狩内地区を結び森林管理道として認定されている「林道与狩内線」、国道503号線と猿渡地区を結び森林管理道として認定されている「林道川内線」、国道503号線と小原井地区を結び森林基幹道として認定されている「林道小原井財木線」の改築を行い、木材搬出等の経費軽減を図るとともに重要な生活幹線道であることから、整備拡充することにより、林業就労者の定住促進と生活環境の改善、都市と山村の交流促進を図る。 以下【略】</p>	<p style="text-align: center;">地域再生計画</p> <p>1. 地域再生計画の名称 魅力ある全村森林公園づくり計画</p> <p>2. 地域再生計画の作成主体の名称 宮崎県、宮崎県東臼杵郡諸塚村</p> <p>3. 地域再生計画の区域 宮崎県東臼杵郡諸塚村の全域</p> <p>4. 地域再生計画の目標 【略】</p> <p>(目標1) 林業の振興(出材量の1.0%増加) (目標2) 産直住宅建築棟数の増加(15棟 20棟) (目標3) 交流人口の増加(6.4千人 8.0千人) (目標4) 道路整備による危険箇所の解消(現危険箇所3箇所の解消)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業 (5-1) 全体の概要 農林業経営の安定、生産技術の向上に大きな役割を果たし、また、道路網の整備において、道路計画の策定、道路の開設、道路の維持管理などに主体的に取り組んできた自治公民館の活動は、世帯数の大幅な減少と核家族化等による高齢者のみの世帯や単身者の割合が大幅に伸びていることから、様々の活動や活動費の負担が増えていることや、これらの地域間格差が出てきている。このため、公民館・集落の統合も含め、活動が厳しくなった部分の見直し、更には地域での介護予防、高齢者の交通手段の確保等、福祉分野への活動推進を検討し再生と充実を図る。 また、過疎化の進行と林業労働力の高齢化が進む中、森林の適正な管理を行っていくため、森林・農作業の請負、茶工場・畜産センターの運営、特産品販売を行っている財団法人「ウッドピア諸塚」の育成と自立に取り組み地場産業の振興を図る。 さらに、身体に優しい村産材を使った住宅建築を、県内外の家主、設計士、山林保有者、建築士が立ち木の段階から現地で交流しながら、相互納得のいく家づくりを行うために取り組んでいる諸塚村産直住宅についても、昨年、取得したFSC森林認証による認証材としての付加価値を加え、更に建築棟数を増加させる取り組みを行う。 交流事業として、空家を改修した交流拠点施設を利用して、公民館主導型の農作業体験交流や地域に残る伝統行事を活かした郷土芸能体験交流、スポーツやリクリエーション施設を活用したスポーツ観光による交流、学校の体験教育による交流を更に促進する。 上記の事業を進めていく上で最も重要である道路網の整備については、県道諸塚高千穂線と緑資源幹線林道宇目・須木線を結び森林基幹道として認定されている「林道真弓岳線」の開設を行い、木材搬出や保育経費の軽減及び林業従事者の施業環境(労働軽減)の改善を図る。県道諸塚高千穂線と与狩内地区を結び森林管理道として認定されている「林道与狩内線」、国道503号線と猿渡地区を結び森林管理道として認定されている「林道川内線」の改築を行い、木材搬出等の経費軽減を図るとともに重要な生活幹線道であることから、整備拡充することにより、林業就労者の定住促進と生活環境の改善、都市と山村の交流促進を図る。 以下【略】</p>

## 地域再生計画変更の内容

計画名称：魅力ある全村森林公園づくり計画 申請主体：宮崎県、宮崎県東臼杵郡諸塚村

NO.2

変 更 後	変 更 前
<p>(5-2) 法第4章の特別措置を適用して行う事業 道整備交付金を活用する事業 整備箇所等は、別紙の整備箇所を示した図面による。</p> <p><u>[施設の種類(事業区域)、実施主体]</u>          ・村道(諸塚村) 諸塚村          ・林道(諸塚村) 宮崎県、諸塚村</p> <p><u>[事業期間]</u>          ・村道(平成17~21年度)、林道(平成17~21年度)</p> <p><u>[整備量]</u>          ・村道 1.0Km、林道 5.914km</p> <p><u>[事業費]</u>          ・総事業費 1,372,250千円            村道 376,000千円(うち交付金 188,000千円)            林道 996,250千円(うち交付金 525,950千円)</p> <p>(5-3) その他の必要な事業 【略】</p> <p>6. 計画期間 平成17年度~21年度</p> <p>7. 目標の達成状況に係る評価に関する事項 【略】</p> <p>8. その他地方公共団体が必要と認める事項 特になし。</p>	<p>(5-2) 法第4章の特別措置を適用して行う事業 道整備交付金を活用する事業</p> <p><u>[施設の種類(事業区域)、実施主体]</u>          ・村道(諸塚村) 諸塚村          ・林道(諸塚村) 宮崎県、諸塚村</p> <p><u>[事業期間]</u>          ・村道(平成17~21年度)、林道(平成17~21年度)</p> <p><u>[整備量及び事業費]</u>          ・村道 1.0Km、林道 5.264km          ・総事業費 1.1億4千5百50万円            村道 3億7千6百万円(うち交付金 1億8千8百万円)            林道 7億6千9百50万円(うち交付金 3億8千4百75万円)</p> <p>(5-3) その他の必要な事業 【略】</p> <p>6. 計画期間 平成17年度~21年度</p> <p>7. 目標の達成状況に係る評価に関する事項 【略】</p> <p>8. その他地方公共団体が必要と認める事項 特になし。</p>